



### 新学習指導要領が目指すもの 来年度の教育活動について

校長 早川 修一

先日、あるクラスで道徳の授業を参観しました。「わたしの大切なもの」という教材で、自分の「大切なもの」と、世界の子供たちの「大切なもの」を比べて、それぞれの文化の違いに気付き、お互いに理解し合おうという意欲を高める学習です。最初に子供たちが自分の「大切なもの」とその理由をワークシートに書きました。「家族」「命」「友達」「笑顔」「自然」など、それぞれが自分の「大切なもの」を挙げていました。その中で一人の子が「アレクサ」、理由として「アレクサがなくて一人だったら、しゃべる人がいなくてさびしいし、歌なども聞けないから」と書いていました。

AIがこれからの時代を大きく変えると言われていますが、まだまだあまり実感をもってはいませんでした。でも、すでにAIの存在を身近なものとして感じている子がいるのだと驚きました。ご存知のように、来年度から完全実施となる新学習指導要領では、AIが飛躍的に進化する時代においても、子供たちが様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していくことができるようにすること等が、学校教育に求められています。我々教員も常に新しいことを学び、これからの時代を担う子供たちに、未知の状況にも対応できる力を育てていけるよう努力してまいります。

さて、来年度の教育活動について、大きく変更する部分をお知らせします。本校では、学芸的行事として展覧会と学芸会を隔年で実施してきましたが、来年度から学芸会を音楽会にすることにしました。展覧会は図工科及び家庭科学習の発表の場ですが、学芸会は教科での学習の発表に位置付けることは難しく、練習や準備も行事として扱ってきました。一方、新学習指導要領完全実施に向けて、5・6年の外国語科と3・4年生の外国語活動の新設のため、授業枠が1コマ分増えることになり、授業時数確保が大きな課題となっています。子供たちに確かな学力を身に付けさせるため、授業時数を最優先せざるを得ないという事情により、このようにしました。子供たちとともに、音楽会という向山小の新しい伝統を作り出す年にしていきます。

さらに、皆様もご存知の通り、来年度は新天皇即位の関係で休日が増え、授業時数確保がかなり厳しい状況です。そのため、今まで休業日だった開校記念日と都民の日も、通常授業を行います。来年度の開校記念日については、その前々日の土曜日が5年移動教室3日目のため、5年生以外の学年は通常授業とし、開校記念日は土曜日の振替休業日となります。また、今年度2回試行しました水曜6時間授業日は、来年度は15回実施します。ご理解・ご協力いただけますよう、よろしく申し上げます。

学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございます。今年度の学校公開後のアンケートには、心温まるお言葉や児童のよさを認めていただく声が多く、我々教職員の励みになっております。今回は先月号に続き、学校評価アンケート裏面に記述いただいたご意見、ご要望とそれに対する回答です。なお、紙面の都合上、同様の意見は一つにまとめさせていただきます。ご了承ください。

Q2 お子さんは、学校や地域ですすんで挨拶をしている。

▲挨拶について、恥ずかしがって小さな声になったり、自分から進んですることができなかつたりすることがある。

▲こちらから挨拶をすれば応じるが、自分から挨拶する子は少ないと思う。中学校では、出会う子全てが自ら挨拶してきた。これは小・中の学年の差だけではないと思う。

→自分からすすんで挨拶することは大きな課題となっています。本校では、挨拶運動等の取組を中心に挨拶の重要性を指導しています。また、挨拶に関しては、各ご家庭の協力も大切になってきますので、これからもご家庭とともに子供たちの健全育成のために取り組んでいきたいと考えています。

Q5 お子さんは、友達と仲良く生活している。

▲挨拶しても返事を返してくれない、よけられると話している。

→学校全体の取組として、毎月の学校生活アンケートでの聞き取り、ふれあい月間でのいじめ防止に向けた標語作りなどの取組を行っています。また、担任を中心とした日々の学校生活での見取り、子供と関わる学年や専科の先生など多くの目で共有し合うことなどを通して様子を見て指導しています。些細なことでも気になることがあれば、ご遠慮なく学校に知らせていただけますと、早期解決につながります。

Q8 学校は、子供に分かりやすいよう授業を工夫している。

▲授業でわからないことがあっても、質問したり聞いたりすることが出来ないと言っているの、そのことを相談員に相談した所、「そうですね。他のどの子も聞けないと思います。」とはっきり言われた。わからないと言えない授業(学校)では、理解出来ない子ほど学習意欲が低下していくのは当然だと思う。

→どの児童にとっても授業中に「分かりません。」と言うことは、勇気のいることです。しかし、実際に授業中、授業後に質問をしたり、聞きにきたりする児童がたくさんいることも知っていただきたいと思います。しかし、どの子にとっても声をあげやすい環境づくりを引き続き、行っていきたいと思っています。

▲後手になってしまいがち。インクルーシブがもっと進んで欲しい。

→ポプラ学級と連携して、学校全体の体制を整えていきます。

Q9 学校は、縦割り班活動(ハッピータイム、ドリームハッピーなど)を通して異年齢集団の活動が充実している。

▲縦割り班の活動をもう少し充実してくれたら、頼れるお兄さん・お姉さんの存在がより安心感に繋がるのではないかと感じている。例えば、縦割り班遠足など。

→縦割り班の活動として縦割り班で遊ぶハッピータイム(年9回)の他にも、児童集会を縦割り班で行ったり、ふれあいオリエンテーリング(全校遠足)・ドリームハッピー(お店屋さんごっこ)を両方とも隔年で行ったりして充実を図っています。ハッピータイムについては前年度よりも回数を2回増やし、子どもたちの異年齢の関わりが深まるよう工夫をしています。行事の時間数は限られており、これ以上増やすのは難しいのが現状です。

Q10 学校は、道徳の授業や読書活動等を中心に心豊かな教育を推進している。

▲放課後や土、日の図書館開放日は、いつもガラガラで、非常にもったいないと思う。子供達が図書館に行きたくなるような仕組み作りをより活発にしてほしい。

→現在は、全学級が授業時間に図書館を活用しています。また、授業時間内に本の貸し出しを行っていますので、週末や放課後に図書館に行かなくても本が身近にある状況だと思います。図書館開放は、児童、保護者も含めた地域の方にたくさん活用していただきたいと考えています。

Q11 学校は、体力向上の充実に努めている。

▲具体的に体力向上の取組が今までと変わらないように思う。〇〇週間というものを作っても日頃の積み重ねが大切だと思う。来年度に向けて具体的な取組や目的について知りたい。

→マラソン週間だけで終わらせず、マラソンカードを体育の授業等で継続して利用し、体力向上につなげていきたいと考えています。縄跳びは、授業のはじめに取り入れ、日常化につなげるなどの工夫を続けていきます。また、外遊びの推進を引き続き行っていきます。(積極的に外に出るよう言葉掛けをします。)しかし、体力向上は、学校だけの運動量では足りないの、家庭での声掛けなどからも習慣化を促してもらえますようお願いいたします。

▲他校に比べると、スポーツなどの活動が少ないと感じる。レクリエーションで、親子レクのイベントがほとんどない。全体的に運動能力が他校と比べ低いと感じる。体を動かす環境が整ってない。

→オリパラ関連授業や町会の運動会などに、保護者の方も一緒に参加していただけるとよいかと思っています。また、向山

小以外にも、練馬区や東京都でのレクイベントなども今後積極的にご紹介していきます。

Q12 学校は、算数の少人数指導を効果的に実施している。

▲算数の少人数教育に関して学校側から何クラスに分けて(子供からは聞いているが)どのような観点で分けてクラス編成をして授業を行っているか、説明がないため、効果的かどうかはよく判断できない。

▲土曜の学校公開で通常授業(特に算数)を拝見する機会が最近(特に算数はここ2年ほど)全くないように感じる。

→ご指摘のあった少人数算数指導に関する内容について、今後プリント等でお知らせしていきます。

Q13 学校は、子供や保護者の相談に適切に対応している。

▲メールにて頻繁に学級閉鎖などの連絡があり、校内での病気の流行を把握できていたが、今は全くないので、これからの季節、流行情報を発信してもらいたい。

→メールにて送信する内容を精査し、できる限り情報を発信していけるよう努めていきます。

Q14 学校は、運動会、遠足・移動教室、展覧会等の学校行事の充実を図っている。

▲学芸会をなくすとのことなので、行事の充実<授業や日常生活なのかな>と思ったから。子供同士の結束や心の成長へとつながっていく行事だと思っていたので、残念だ。

▲9月に配付されたPTA第2回運営委員会便りの中に、校長先生から今後2年に1回の学芸会を学習発表会にするとあったが、決定事項として保護者は従うほかないのか。時間がない等の理由が挙げられていたが、塾などと違い、こういったことこそ学校でしか経験できないことであり、演じるということを小学校6年間で全くすることがないこともどうかと思う。子供も他の学年の劇もとても楽しみにしていた。子供は毎年学芸会がいいのにも言っている。

→新学習指導要領の実施に伴い、授業時数が今後増えていきます。学芸会を実施するためには、最低でも練習の時間に10時間かかり、衣装・大道具などの準備の活動も合わせると多くの時間を費やします。それは各教科の授業時間を圧迫してしまうことにつながります。展覧会が図工や家庭科の時間内で活動しているように、学芸会とは異なる形で各教科内で活動可能な内容に変化させていく過渡期と考えています。

Q15 学校は、開かれた学校づくり(学校公開・お便り・ホームページ等)を推進している。

▲以前は給食の掲載があったのに、ここの所ないので、また掲載してほしい。

▲HPの更新が遅く、お便りなどの情報が古いままになっている。HPに掲載されていれば、外でも確認でき、資源の節約にもなるので、もっと積極的に活用してほしい。

→ご希望の多い給食の掲載は、来年度から担当を決めて始めていきます。また、HPの更新は、滞ってしまいがちのため、更新日を決めて行っていきます。

▲学校のHPについて、学年便り等が掲載されていて保護者にとっては便利であるが、一方誰でもアクセスでき情報入手できる環境であることを考えると、安全面、情報セキュリティ面を再考お願いしたい。

→HPのアクセス制限は現在対応していくかどうか検討中です。また、情報に関しては安全に配慮して掲載していきます。

Q16 学校は、学習環境を整え子供の安全確保に努めている。

▲数回学校へ出向くことがあったが、誰にも出会うことなく校内に入れてしまった。

▲たまに忘れ物を届けに学校に行くことがあるが、簡単に校舎に入れてしまう。(正門に近い玄関)一応、受付があるが、無人なこともあり、少し安全面に不安がある。

→校舎内に簡単に入ることができてしまう安全面については、安全安心ボランティアの方々の協力も得ながら改善していきます。

生活目標 「身の回りをきれいにしましょう。」  
あいさつ目標 「あいさつは相手の目を見て自分から。」  
保健目標 「健康な生活習慣が身に付いたか、ふりかえてみよう。」  
給食目標 「じょうぶな体をつくりましょう。」

### 3月行事予定

1日(金) 旅立ちの会 特別時程  
2日(土) サタデースクール  
4日(月) 安全指導日 委員会  
9日(土) サタデースクール  
12日(火) PTA 年度末総会【体育館】  
19日(火) 中学卒業式  
20日(水) 給食終  
21日(木) 春分の日  
22日(金) 修了式  
25日(月) 卒業式  
26日(火) 春季休業日始

※今月の避難訓練は、予告なしで行います。

### 平成31年度 4月行事予定

5日(金) 新2年・6年前日準備 春季休業日終  
8日(月) 始業式 入学式  
9日(火) 給食開始2年～6年  
10日(水) 給食開始1年 尿検査回収 視力4年  
保護者会5・6年  
11日(木) 全校計測 保護者会3・4年  
12日(金) 視力6年 保護者会1・2年  
15日(月) 交通安全教室1年 委員会 視力5年  
16日(火) 安全指導日 聴力5年 内科4年  
17日(水) 避難訓練 視力2年  
18日(木) 国学力調査6年 内科5年 尿検査(追加)  
19日(金) 遠足3・4年 聴力2年 内科6年  
22日(月) 聴力3年 内科2年  
23日(火) 1年生を迎える会 内科1年  
24日(水) 消防写生会 視力3年  
25日(木) 遠足1・2年 歯科検診4・5・6年 内科3年  
26日(金) 離任式(5校時) 視力1年  
PTA 歓送迎会 特別時程

平成31年度の年間行事予定表は、年度末に配布します。

### 学年の窓～6年生～

「たてわり班、大変だなあ」  
4月の初めに、そんなことを感じていた6年生児童も多かったのではないのでしょうか。1年生のペアの子との初対面のときに見せた優しい顔は、そんな不安など感じさせないような「お兄さん・お姉さん」でした。1年生もそんな6年生が大好きで、よく休み時間に校庭で一緒に遊んでいる姿を見かけました。  
6年生は、卒業まであと1ヶ月を切り、卒業に向けて数々の行事に取り組んでいます。2月下旬には、お世話になった学校の職員の皆様にお礼の気持ちをこめてサンドイッチを作りました。6年生を送る会、旅立ちの会で披露する歌や合奏の練習も頑張りました。3月には学年スポーツ大会を予定しており、子供たちの楽しみの一つになっています。また、奉仕活動、卒業制作、そして最後で最大の行事である卒業式に向けて実行委員を中心に進めています。

今までお世話になった保護者の方々や教職員、そして共に励まし合った仲間へ感謝し、最後まで全員で団結して卒業を迎えられるよう指導していきます。

4月以降、中学校に進学する6年生86名を温かく見守っていただけると幸いです。

1組担任 三浦 聡子  
2組担任 山口のりこ  
3組担任 阿部 誠

### お知らせ

本校では、上履きを忘れた時に、貸し出しをしています。ご家庭に小さくなった上履きや履かない上履きがありましたら、貸し出し用にさせていただきますと思います。洗って、名前をマジックなどで消して持たせてください。ご協力お願いいたします。 生活指導部

向山通信(2月号)「もちつき大会～葉かげのつどい～」の共催メンバーの中に「向山サッカー有志」が記載されていませんでした。ここに謹んでお詫びし、訂正いたします。 副校長

### 学校安全安心ボランティア

副校長 高松 由貴

平成30年度、向山小の「学校安全安心ボランティア」にご登録いただいた保護者や地域の方々には、60名でした。仕事や家事でお忙しい中、向山小のために時間をつくって見守り活動をしていただき、本当にありがとうございました。

2月末に発行した「向山通信(特別号)」でも触れましたが、学校の安全面については今後さらに改善を図っていく必要があります。そのような中で、学校安全安心ボランティアの方々の存在はとても大きく、今後も引き続きご協力をお願いしたいと考えます。改めまして「ボランティア募集のお知らせ」を配付しますので、ご協力いただける方は次年度の登録(新規および継続)をよろしくお願いいたします。